各部会の開催状況

【協議内容】

- ① SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理・・・・・・・・・(SL復元検討部会) <参考> SL運行に向けた復元費用 約10億7,500万円
- ② 最大の経済波及効果を生み出すための取り組み・・・・・・・・・(観光特産品部会) の整理及び気運の醸成

<参考> 経済波及効果 約11億5,600万円/年間

③ SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備・・・ (環境整備部会)

SL復元検討部会 ①

1. 部会の協議内容

SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理

第1回 SL復元検討部会

日 時:令和6年6月27日(木) 10時~ 恵那市役所会議棟 議 題:(1)部会長の選任(恵那市観光協会 小川専務)

(2) SL復元の実現性の確認

(3) 資金調達方法の確認

2. 具体的な協議事項

(1)SL復元の実現性の確認

- ①SL復元に向けた整備調整項目の洗い出し
- ②SL復元に向けた整備等内容の整理(事業主体・実施主体)

【SL復元車両】

SLボイラーの調査・整備、SL車両の整備

【鉄道施設】

駅周辺施設改良調査・整備(集塵装置、給水タンク、軟水装置、整備環境など)

【気動車(客車】

既存気動車のSL客車への改修

【人材育成】

運営体制の強化、運転士の確保育成、整備士の確保育成





部会で出た意見

- ・委員の中でもどのように明知鉄道でSLを運行をするかのイメージの共有ができておらず、認識がそれぞれ違うのではないか。
- ・現在1日一往復となっているが、もっと走らせて収入を確保することができるのでは。
- ・検修庫は、明智駅と岩村駅で検討を行っているが、現実問題として岩村駅が最適である。
- 財源確保について
- ·SLの施設などを見せる施設として考える必要がある
- ・全体的にどのくらいコストダウンできるか。

次回の検討会及び部会までに行う事項

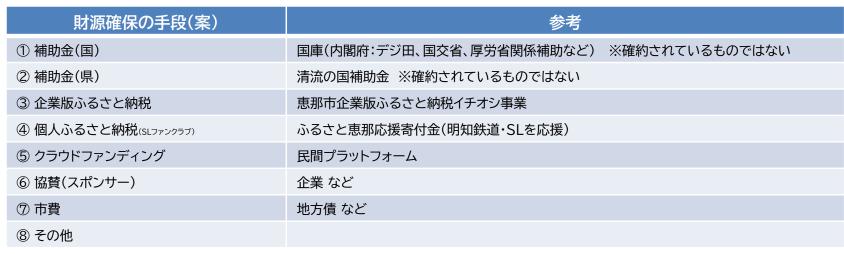
- ·SL運行の想定を分かりやすく表現する
- ・上記整備内容の整理及び運行内容について調整を図る

SL復元検討部会 ②

(2)資金調達方法の整理

①SL復元に必要なイニシャルコストの確保 10億7,500万円

課題:まとまった資金の調達が必要





②SL運行に必要なランニングコスト 1億円/年

【1億4,600万円/年(ランニングコスト) - 4,600万円(運行収入)= <mark>約1億(必要額)</mark>】

課題:継続的な資金の調達が必要

・地域や全国から支援いただき継続運行できる仕組みの創出

財源確保の手段(案)	参考
① 補助金(国)	国庫(国交省:地域公共交通確保維持改善事業費補助金) ※確約されているものではない
② 補助金(県)	岐阜県鉄道輸送高度化事業 ※確約されているものではない
③ 企業版ふるさと納税	恵那市企業版ふるさと納税イチオシ事業
④ 個人ふるさと納税(SLファンクラブ)	ふるさと恵那応援寄付金(明知鉄道・SLを応援)
⑤ クラウドファンディング	民間プラットフォーム
⑥ 協賛(スポンサー)	企業など
⑦ 市費	地方債など
8 その他	

観光特産品部会

1. 部会の協議内容

最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理及び気運の醸成

- ①高付加価値旅行商品造成(ツーリズムの推進)
- ②観光素材の再発見
- ③周遊イベントの開催
- ④SLオリジナル特産品(土産物品)の開発販売
- ⑤飲食店におけるオリジナルメニューの開発販

第1回

観光特産品部会

時:令和6年7月2日(火) 13時30分~ 恵那市役所 題:(1)部会長の選任(恵那商工会議所 立尾事務局長)

の整理及び気運の醸成

(2) 最大の経済波及効果を生み出すための取り組み

- ⑥広報戦略
- ⑦気運の醸成(SL乗車体験)

2. 実施事業の整理

恵那市では、観光・産業振興に関する計画として 【恵那市産業振興ビジョン】があり、下位計画として【恵那市観光ビジョン】があります。 このビジョンの戦略を軸に、リニア開業を契機としたSL復元に向けて取り組むべき内容の洗出し課題の整理、稼ぐ観光地に向けた実施事業を観光特産品部会で取りまとめます。

11億円の経済波及 効果を目指す!



【恵那市産業振興ビジョン】

将来像:稼ぐ力の強い、持続する地域産業の形成

戦略1 電力の地産地消の推進とデジタル技術を活用した産業革新による稼ぐ力の増強

戦略2 来訪者の周遊性の向上や宿泊の促進と広域連携の推進による稼ぐ力の増強

戦略3 地域経済の発展を支える企業の集結の推進による稼ぐ力の増強

戦略4 新たな活力を生む創業支援と異業種交流、産産連携の推進による稼ぐ力の増強

戦略5 事業継承の促進と地域に根ざす地場産業の経営基盤の確立による稼ぐ力の増強

戦略6 次世代を担う産業人材の育成・確保と労働環境の改善による稼ぐ力の増強

【恵那市観光ビジョン】

将来像:恵那らしさを追求した、稼ぐ観光地

資料7

戦略1 来訪者の市内周遊と宿泊を促進させるため施設・店舗の魅力向上や賑わい創出 戦略2 リニア中央新幹線開業を活かした広域観光連携の推進による来訪者の拡大と

インバウンド観光の推進

戦略3 恵那固有の自然や歴史を活かしたアウトドアレジャーと歴史観光の推進



恵那市に来訪



(リニア開業を契機としたとSLの復元)



食事 お土産

宿泊

体験・イベント

3. 具体的に協議いただきたい内容

ビジョンに基づき 稼ぐことを意識する

・リニア開業を契機としたSLの復元運行をきっかけに、最大の経済波及効果を生み出す ために必要な取り組み事項を各団体で見出していただきたい(期限:7月31日)

参考までに次のような事項を例として記載しました。

記載する内容は現在行っている内容や今後想定される内容(ブラッシュアップ)を記載してください。

取り組みの位置づけとなる観光ビジョンのNo.を記載してください(不明な場合は空欄)



大項目	中項目	実施内容		ビジョン No.	事業主体	実施主体
旅行商品の 造成	高付加価値旅行商品造成 (モデルコースの充実)	・SLと高付加価値プランの食事・宿泊・体験コンテンツを合わせて旅行商品の造成				
	明知鉄道食堂車	・高付加価値な食材を用いたプランの造成				
体験	体験コンテンツの造成・充実	SL運転体験の実施、ボートカヌー体験、そば打ち体験 ・●●ガイドツアーの実施 ・SL検修庫見学ツアーの造成	部会で出た意見			
観光資源	観光素材の再発見	・地域資源の活用	・恵那市の観光地では江戸から昭和を旅している気分を味わっていただける。 ・恵那市の観光地自体の魅力のブラッシュアップが必要			る丸分を味 Ⅰ Ⅰ
観光施設	飲食・物販の充実	・店舗の改装増築、リニューアル				
	宿泊施設・プランの充実	・館内のリニューアル ・グランピング施設の増 ・新たな宿泊施設の増 ・高付加価値の宿泊プランの作成	 ・この土地でやることの意味を落とし込まないと魅力を感じられない ・成功事例を活用したい ・アイデアを出していきたい 次回の部会までに行う事項 ・各団体及び事務局において取り組み案を見出す 			
商品開発	SLオリジナル特産品(土産物品) の開発販売	・SLクランチの開発・販売 ・SLせんべいの開発・販売				
	飲食店におけるオリジナルメ ニューの開発販売	・SLランチの開発・販売				
情報発信	広報戦略	・大都市や海外に向けたプロモーション・中京圏へのプロモーション・観光展・商談会への)出展			
イベント	SL関連イベントの開催	・SLフェスタの開催				
	周遊イベントの開催	・周遊ラリーイベントの開催				
気運の醸成	SL乗車体験	・定期的な乗車体験及び運転体験・SL運行イメージ動画の作	成			

観光・産業振興の取り組み× SL運行

経済の活性化による、稼ぐ観光地の実現※経済波及効果11億に向けて

環境整備部会 ①

環境整備部会

第1回 環境整備部会

日 時:令和6年6月19日(火) 13時30~ 恵那市役所会議棟

議 題: (1) SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び

受け入れ環境整備

・実施事業の整理(にぎわいの創出・受入環境整備)

1. 部会の協議内容

SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備

2. 部会のスケジュール

【部会の開催】

①課題の整理 → ② 実施事業 (案) の整理 (部会)第1回

→ 第4回検討委員会に共有

(部会)第2回

(部会)第3回

①課題の整理 → ② 実施事業(案)の整理

→ 第5回検討委員会に共有

② 実施事業(案)の整理 → 第6回検討委員会に共有

11億円の経済波及 効果を目指す!

3. SLの運行がもたらす地域の活性化

・リニア開業後、SLに乗車するために多くの来訪者が恵那市に訪れます。 <u>恵那市への来訪</u>をきっかけに、恵那市のファンを一人でも多く増やすためには、<mark>地域が魅力的</mark>であることが求められます。

・明知鉄道沿線だけではなく、市内13地区への来訪を促すためにはリニア開業を契機に、地域のおもてなしや、文化・観光資源 の磨き上げ、環境整備を行うことにより、交流・関係人口の拡大、観光消費が増加となり、地域が活性化することが期待されます。

・そのために各地域が実施する事項を本部会で取りまとめます。



- ・市の魅力度の向上↑
- ・移住定住の増↑
- 観光消費の増↑

SL乗車で訪れた人を地域へ呼び込む



(リニア開業を契機としたとSLの復元)





環境整備部会 ②

環境整備部会

4. 具体的に協議いただきたい内容

SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備

詳細別紙資料 8月末までに提出

料提出

・リニア開業を契機としたSLの復元運行をきっかけに、 地域の「<mark>にぎわいの創出</mark>」や来訪者の「<mark>受入環境整備</mark>」に必要な事項を<u>地域で選出</u>していただきたい

参考までに次のような事項を例として記載しました。

記載する内容は**現在行っている内容や今後想定される内容**を記載してください。(地域の計画や現在地域で検討している内容)

事業例	実施内容		事業主体	実施主体		
にぎわいの創出(ソフト事業)						
地域イベントの開催	・●●イベントを開催(継続・新規) ・周知の強化を図る		実行委員会	○○実行委員会		
伝統文化の継続	・●●祭りの開催(継続) ・周知の強化を図る		保存会	●●保存会		
交流・体験コンテンツの造成 ※高付加価値	・●●体験の実施(新規・継続) SL乗車とセットプラン ・周知の強化を図る	•	観光協会	●● △△ 地元商店		
地元独自の商品開発販売	・地元の特産品の開発販売(新規・継続) ・周知の強化を図る	•	●●地域自治区●●部会			
受入環境整備(ソフト・ハード事業)	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					
おもてなし	・SL運行時沿線住民が手を振り歓迎、駅での見送り	地址	・各地域に向かう二次交通が課題 ・SL復元の判断基準は明確にあるか ・SL運行と地域が実施する事業のイメージがつかみにくい ・SL運行の想定がわかりずらい			
駐車場の必要性調査・整備	・駐車場の整備の検討及び整備					
SLビューポイントの調査・整備	・沿線のビューポイントの調査検討・整備(新規・既存)、写真教室	今1				
景観整備·保全	・恵那市全体の景観を保つ取り組み(地域での草刈り、植樹・植栽)	•				
基盤整備	道路整備、スマートICの整備	恵表	次回の部会までに行う事項 ・各地区から提出される取り組み案を取りまとめる ・地域活性化計画に落とし込む			
2次交通	·自動運転	恵表				
沿線環境調査	·環境調査(煙対策)	恵表				



